



1学期 明るい子(交わりの参加する生活) 第2期(6月~8月) 期題「たのしい仲間」

2017.8.2

No.52-1

- *自分以外にもすてきな仲間がたくさんいることを知る。
- *先生、動物、花、自然界(風、雲、星等)、季節の変化などとの関わりを通して自分で出来る事は自分ですることの楽しさを学んでいく。

クローク(ほし・そらぐみ): 6月衣替えになり、そら組はポロシャツからTシャツへの着替えに変わり、そら・ほし共に夏用遊び着のボタンを留める・はずすが加わりました。年長児の手伝いのおかげで手順を覚えていきましたが、年少さくらさんにとっては遊び着の小さなボタンを留めたり、汗ばんだシャツを脱ぐことが難しいようでした。遊び着登園になるとスムーズに進んで身支度する子が増えていきました。

7月に入り水遊びが始まると、脱ぐ手順を覚え丁寧に畳み重ねて置くことやプールから上がってから体を拭く、プールバックをしまうなどの始末を覚え習慣付けてきています。さらに年中・長児は、年下の子の世話やお泊り保育の経験が自信となり、身支度を短時間でしようとする意識が持っています。これから、そら組は長い夏休みに入り、ほし組は保護者の方のお休みにはプールや海に出かけたり、汗で着替える機会も増えることと思います。ご家庭でも丁寧に身の回りの事が出来るように見守りながら、温かな応援をお願い致します。また9月から園生活をスムーズにスタートしていく為にも生活リズムを崩さないように「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけていかれたらいいですね。

ほしクローク...6月、梅雨の晴れ間のある日、真っ赤な顔をして外からクロークへと入ってきたYくん「あ〜今日はみそ汁みたいに暑い日だな〜」みそ汁...たとえの面白さにきつとY君のお母さんの作るみそ汁はいつも出来立てなのかなあと想像し、身近な経験に例える子どものことばに思わず、心がホットしました。



絵のコーナー: 登園後の身支度をすませるとクレヨンを持って席に着き、友だちと一緒に「今日は何を描こうかな?」と思い思いに自分の好きな絵をゆっくり丁寧に描いています。年長、年中児は日々の経験が描けるようになってきました。お泊り保育の楽しかったことや、セミの鳴き声を聞きながらセミやカブト虫を描いています。なぐり描きが多かった年少児も大きい子から刺激を受け、お花・ママや友だちの顔が描けるようになってきました。今年も年長、年中児が「おしえて、たからもの」というテーマで住友生命の子ども絵画コンクールに普段4倍もある大きい画用紙に描き、出展しました。宝物ということでママを描く・家族みんなを描くという子が多かったです。一段落したコーナーでは転がし絵(絵の具をつけたビー玉を箱の中でコロコロと転がすと画用紙にビー玉の軌跡が残る幻想的な模様ができるもの)や指スタンプを楽しみました。指スタンプでは本をみながらやっていた子も段々と自分のイメージを広げ可愛いうさぎやハチなどを表現していました。またお誕生日の友だちを思いながら花形に模様や色を塗り、針を使い丁寧にネックレス作りも経験できました。3期はクレヨンだけでなく色鉛筆で描く経験もしていく予定です。また引き続きクレヨンの持ち方、姿勢に気を付けていきたいと思っています。ご家庭でも意識しながら、お絵描きを楽しんでみてください。

絵のコーナー...転がし絵をしている時のことです...箱の中でコロコロとビー玉を転がしていると青色の軌跡と赤色の軌跡が混じりあった所が紫色に!「先生、混ざった所の色がかわったよ」と年長児女の子が発見。一緒に楽しんでた友だちも「あっ!かわってる」と二つの色が混ざると違う色になることに気づきました。その後も「黄色と緑が混ざったら?」「ビー玉をたくさん入れたらどうなるかな?」と色が変わる不思議さをみんなで楽しみながら、きれいな模様ができました。今後もいろいろな表現方法を楽しんでいきたいです。



造形のコーナー: 毎日「これ作ろうかな〜」「あれも作ってみたいな...」など、いろいろなイメージをもった子どもたちが製作の部屋へとやってきます。日々の生活の中で出会い経験する、虫・生き物・野菜や植物などの自然のもの、あそびなど身の回りのさまざまな物事を製作に活かしていると同時に、お友だちとの関わりの中でさらにそれらのイメージが広がっていく様子が少しずつ見られています。入園当初は作りたいものがあったりもどのように作ったら良いかわからないこともありましたが、今では友だちと力を合わせて製作を作ったり自分なりに工夫をしたりと、経験を積んでいく中で、自分で考えてやってみようとする意欲が育ってきています。6月の保育参加では親子一緒に時計作りを行い、世界に一つしかない素敵な時計が並び、七夕参加ではそれぞれの思いを込めた七夕飾りを作りました。最近では、年少児に染めてもらった京けち染めの和紙を使って切り紙をし、夏祭りのうちわを作りました。和紙をハサミで切ることやのりを塗って貼ることに苦戦しながらも、完成したうちわを見て笑顔で喜んでいます。そんな子どもたちの発想や意欲を大切にしながら、じっくりと製作を楽しんでいきたいと思っています。

造形のコーナー...ある日、年少の男の子が何かを作りたい様子なのを見て、自分から「何作りたい?一緒に作ろう」と声をかけてくれた、「せいさくめいじん」の年中さんの女の子。彼女は毎日造形のコーナーへとやってきて、イメージ豊かな作品を作って見せてくれます。対して年少さんの男の子は、日頃からいろいろな物事に興味を持ち、次々とその対象が変わっていることが多かったため、このときも作りたいものが二転三転...でも、年中さんは根気強く「ここどうしようか?」「これはどう?」と語りかけ、年少さんにもできるところは挑戦させながら、一緒に最後まで作り上げてくれました。保育者さんながらのかかわり方に、製作技術の成長以上のものを感じた異年齢のかかわりの素晴らしさを感じた一コマでした。

調理室より: 4月から新生活がはじまり、食事への不安や苦手な野菜がある子ども達も多く見受けられましたが、3か月が過ぎ苦手なものも少しずつ自分のお皿へ運んでいく姿がとても印象的でした。私たち調理室からも「少し食べてみない?」と声掛けをすると「食べられるようになったよ!」と素敵な笑顔で答えてくれるようになり、うれしかったです。また、「今日のランチは何?」と調理室へのぞきに来る子ども達もたくさんいて、毎日のランチを楽しみにしてくれている姿が多く見られ、私たちも日々のランチ提供をがんばろうと思える毎日でした。こどものもりのランチを通じて、食への興味・関心やみんなで食べることの楽しさを味わって、2学期も素敵なランチタイムを過ごせることを願っています。



8月の予定

- 2日(水) 終業式
- 12日(土)土曜保育(お盆中ですのでご協力よろしく)
- 24日(木)ほしぐみ野田市紙芝居まつり観覧

9月の予定

- 1日(金)始業式(午前保育)
- 2日(土)大掃除(年中児父母・9:00~11:30) お月見の会(緑の丘公園にて夕方より)
- 4日(月)~6日(水)そら組半日保育
- 6日(水)~一日保育開始
- 7日(木)絵本貸し出し開始(絵本袋を持参)
- 8日(金)視察:韓国より
- 12日(火)園庭開放日
- 13日(水)見学:埼玉県保育士会役員
- 15日(金)祖父母お招きの会
- 20日(水)来年度入園希望者説明会及びランチ試食会
- 22日(金)ふれあいひろば説明会 10:30~:17:30~
- 26日(火)視察:中国より
- 27日(水)3歳以上児子育てサロン
- 28日(木)3歳未満児子育てサロン
- 28日(木)見学ゼミ:福島学院大学
- 30日(土)一日スタッフ園内研修日 土曜保育:午後1時まで

10月の予定

- 4日(水)3歳以上児子育てサロン
- 6日(金)ふれあいひろば準備の為そら組半日保育
- 7日(土)ふれあいひろば(家族で参加) 3才以上子育てサロン
- 10日(火)そら組7日(土)の振り替え休日

6月・7月・8月生まれ・おたんじょうびおめでとうございます!

6月; 4日こじま しゅうた4才	5日すどう はる3才	7日もりいずみ りん1才	10日かわしり れんと6才
12日ひらの ゆうと5才	16日はまの ゆうご4才	17日かわた ゆうせい6才	19日よしだ かのん5才
21日ながの たつる6才	21日おおだて ゆうあ4才		
7月; 2日いど みゆう5才	3日かざま ゆうせい5才	3日さくらい かなな3才	4日こじま ゆうみ5才
4日たかはし ゆま3才	5日にしさを りいな4才	6日さかい あんじゅ5才	7日はまべ みく6才
11日たかはし そうた5才	19日やまもと ころろ4才	20日みねた かな6才	22日あきやま ことは5才
23日とよしま ゆいな2才	24日もりおか ちなつ6才	24日ほり よしき4才	24日もりいずみ りこ4才
27日えばら りゅうのすけ6才	27日たかはし なつな5才	28日いけだ はるあき6才	28日しおのめ ゆあ5才
29日ふじた ゆうま6才	30日はまだ ちな5才		
8月; 5日いせ だいき6才	6日みき やすと4才	9日ほんま なぎさ5才	12日さわだ まな6才
15日たてかべ りん6才	18日もてぎ けん6才	18日あさひ ひなた2才	19日さとう ひなた6才
20日いわた がく4才	21日こぼり りゅうせい5才	24日つのだ ももか6才	24日たなか りま4才
25日おおい ゆうし6才	28日ちく あかね5才	29日うかじ いお6才	